

学校教育計画（平成28年度～平成31年度）

学校名	城山高等学校	課程・学科 教育部門・学部	全日制・普通科
-----	--------	------------------	---------

1 学校のミッション

全日制普通科の高校として、生徒一人ひとりの学習や進路等の目標の実現に応えるため、学年制によるカリキュラム・マネジメントに学校全体で取り組み、学力の育成、豊かな人間性や社会性を培い、社会的・職業的に自立することをめざした学校づくりに取り組む。教育課程については、共通教科・科目を中心に、生徒の特性や地域・学校等の実情を踏まえながら、普通科として適切な編成を行う。

これまで、生徒同士が互いに教え合い学び合う文化が根付いた学校づくりをめざし、生徒が主体となる協働学習やICT利活用教育に積極的に取り組んできたが、今後はさらに、自ら課題を発見し解決する力を育み、主体的に学ぶ意欲を高めるための不断の授業改善を実施する等、これからの時代に求められる資質・能力の育成に向けた教育活動の充実に取り組む。また、平成28、29、30年度の3年間「ICT利活用授業研究推進校」として研究開発に取り組む。その成果を地域の県立高校に様々な機会を設けて普及する。

2 学校教育目標

（教育目標）心身ともに健康で豊かな情操と高い教養を身につけた、国家や社会の有為な形成者として必要な資質を持つ人物の育成を目標とする。

（教育方針）目標実現に向けた5本の柱

- 1 学力の充実
- 2 進路指導の徹底
- 3 生活指導の充実
- 4 体力の向上
- 5 基本的人権の尊重

3 計画作成時点での課題

（課題）

- 生徒の進路希望が進学から就職まで多岐にわたっており、柔軟かつ実効性の高い教育課程の編成と個に応じたガイダンス体制の充実が課題である。
- 朝学習や協働した学びを充実させ、ICT利活用授業研究推進校としてどのように研究を進めていくかが課題である。
- 部活動加入率が、平成26年度（64％）平成27年度（59％）と減少傾向にある。減少に歯止めをかけ、また生徒会活動の活性化を図りたい。
- きめ細かで粘り強い生徒指導の実践、教育相談体制の充実、交通事故防止やモラルの向上、防災を含めた安全・安心な学校生活の確保が課題である。
- 創立から40年が経過し、校舎・施設の老朽化が進んでいる。
- 地域・PTA・同窓会と連携を取りながら、教育活動を充実させていきたい。

4 4年間の目標と主な方策

	視点	4年間の目標	目標達成に向けた主な方策
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の多岐にわたる進路に対応した教育課程の編成と協働した学び、ICT利活用授業の研究推進に取り組む。 生徒会活動や学校行事等を充実させ、生徒の自主的、実践的な態度を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領改訂を視野に入れ教育課程を編成し、特色研究チームで、協働した学びの充実とICT利活用授業の研究を進める。 各種行事の企画運営に生徒が積極的に関わるよう取り組ませる。
2	生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の定着と規範意識の醸成により、生徒が安心・安全で豊かな学校生活を送れるよう、生徒指導の充実を図る。 部活動の活性化を通じて、生徒の主体性と自主性を育むとともに、生徒支援・教育相談を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> SMAP（城山・身だしなみ・挨拶プロジェクト）の実践、問題行動の防止、交通安全や社会的なモラルの意識向上を図る。 部活動実績のPRや顧問研修会、中学校等との連携を図る。また、SC等と協力し、教育相談情報交換会を定期的実施する。
3	進路指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の多岐にわたる進路希望に応じたキャリア教育の充実を図る。 自分なりの職業観、勤労観を持ち、進路希望の実現に向けて努力する生徒を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育プログラムに基づく具体的な取組を実践して生徒を支援する。 インターンシップ、高大連携等により、生徒の意識を高め、併せて保護者対象進路説明会の充実を図る。
4	地域等との協働	<ul style="list-style-type: none"> 地域と共に歩む学校づくりを目指し、地域との協働・連携を一層強める。 学校へ行こう週間、輝城祭、ホームページ等を通して、地域へ積極的に情報発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の施設や教育機関との交流、公民館や市役所のボランティア活動、地域貢献活動等への積極的な参加を図る。 各種行事のPR方法の工夫、ホームページの定期的な更新と内容の充実を図る。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> 学習環境の整備と防災・防犯意識の醸成、安全教育の充実を図る。 事故・不祥事防止の徹底を図り、信頼される学校づくりを推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設の改善と整備の推進を図る。PTA等の協力を得ながら美化活動を進める。消防・警察署等と連携し避難訓練や安全教育を充実させる。 事故・不祥事防止会議の内容の充実を図る。